重点施策マネジメントシート 令和 6 年度事後評価								目標値を達成(見込み) 資料 1			 料1-5	
重点施策 105 旭市生涯活躍のまち・あさひ形成事業					А	基準値より上昇(10%以上)						
里片	単二加泉 100 / 旭川土涯沿雌のよう・のこの形成事来					B 基準値より上昇(10%未満)						
其2	本目標 5 旭市生涯活躍のまち・あさひ形成事業				C 基準値と同水準(基準値と同値~▲10%未満)				(未満)			
						D	D 基準値。		より下落(▲10%以上)			
(1)施策の目標指標、KPI							— 評価不能(KPIの実績値が無い状態)					
1	指標		基準値	$ \Rightarrow $	R2実績	R3実績	R4実績		R5実績	R6実績	₽	目標値 (~R6)
目標指標			▲11人									
	6 人口の社会増減		(H30)		▲74人	▲61人	93人		▲43人	▲102人		増加
示			(ПЗО)									
© K P I		重要業績評価指標(KPI)	基準値	Þ	R2実績	R3実績	R4	実績	R5実績	R6実績	₽	目標値 (~R6)
	井浦	生涯活躍のまちへの移住者数	0件									
		全住1)	(D1)		_	_		_	_	_		累計200件
			(R1)	↓								
			91件			1.40//	1001		15011	105/		N
	14 移住相談件数		(H30)		114件	148件	160件	176件	165件		200件	
			(1130)									

(2)施策に関する検証

	(=/ 10 /10 11/10 1									
③目標指標		指標·関係課名	目標指標の実績値と状況の理由等							
	3) 目 票 言	6 人口の社会増減	【達成状況:D】 ・令和5年から社会減が2年連続で続いており、令和6年は過去5年の中で最も減少数が多い年となった、 日本人のみの動向としては、令和5年から令和6年で転入者数は大きく変わらないが、転出者数が令和5年(1,616人) から6年(1,684人)で67人増えていることが社会減に影響したと考えられる。また、外国人のみで見ると、令和5年と							
		企画政策課	同水準で令和6年は226人の社会増となっている。							
		KPI·関係課名	KPIの実績値と状況の理由等							
(4) K P I		13 生涯活躍のまちへの移ん数 (定住1)	【達成状況:-】 ・商業施設が整備された後に、令和6年12月に特別養護老人ホームが開所。KPIの実績はカウントできないが、移住者向け住宅の検討は、事業者グループで進められている。							
		企画政策課								
]	14 移住相談件数	【達成状況:A】 ・移住施策に取り組む県内自治体が増え、会場キャパの都合により県主催の移住相談会に参加できないことがあったが、代わりに2名に増員した地域おこし協力隊が都内での移住相談会を企画実施したり、SNSで情報発信するなど、隊員が主体となった活動が増えたこともあり、横ばいで推移している。内訳は、60件が定住促進奨励金の制度説明を含							
		企画政策課	めた移住に関する相談件数、105件が移住セミナーや移住イベント等での相談件数である。							
⑤施策全体		関係課名	施策の推進に向けた問題等 令和7年度以降の方針							
	0.地景心本	企画政策課	まちの魅力のさらなる向上につながるソフト面の充実 庁内各課既存事業との連携 ・多世代での交流や地域の活性化を図る拠点づくりを目指す ため、ソフト面の充実を事業者グループ等と検討していく。 ・事業効果の市域内波及を目指すため、事業者グループが設立したエリアマネジメント組織「一般社団法人みらいあさひ」 が、協力団体である「みらいあさひ協議会」(構成員:商工会、 青年会議所、観光物産協会、旭市等)と取りまとめた生涯活 躍のまち・みらいあさひ付近のまちづくりビジョンに関連する 活動について、取り組みの側面支援を行う。							